

報道関係各位

旅行情報誌「旅の友」東日本版をリニューアル！ 大きく見やすい誌面、多彩なテーマで旅を紹介 2011年10月10日発行・11月号

クラブツーリズム株式会社(東京都新宿区、代表取締役社長:岡本邦夫、以下クラブツーリズム)は、旅行情報誌「旅の友」東日本版を11月号(10月10日発行)よりリニューアルして発行します。今回のリニューアルポイントは以下の通りです。

- 誌面サイズを大きく見やすく

誌面サイズを従来の B5 判から A4 判に拡大。大きな写真で旅の魅力を紹介します。

- お客様の作品を誌面に掲載

写真や絵画など旅にまつわるお客様の作品を誌面に掲載します。また、巻末付録の絵はがきやしおりもお客様の作品を採用します。

- 号ごとに編集テーマを設け、新連載をスタート

旅を彩るさまざまなキーワードを毎月のテーマとして設け、そのテーマに沿った特集や連載を展開します。食をテーマとした連載や、ツアー同行レポート、歴史に関する企画など、多彩な連載を掲載しています。



「旅の友」東日本版 11月号

今回のリニューアルは、これまで「旅の友」に寄せられたお客様の声を反映し、より一層お客様に喜んでいただける媒体を目指しました。今後は、東日本版以外の地域で配布している「旅の友」も、順次リニューアルを予定しています。「旅を通じた仲間づくり」を提唱するクラブツーリズムは、今後も、仲間と出会い、旅に出かけたくなるような情報を積極的に発信してまいります。

<「旅の友」東日本版 連載内容>

- **プロの仕事人**

食や宿など、最高のおもてなしのために力を尽くし、旅を支える人を紹介。11月号では青森県大間のマグロ漁をテーマに、実際に漁をする大間漁業共同組合長や、マグロ料理を提供する料理人にお話をお聞きしました。

- **国内テーマ特集**

国内の魅力をさまざまなテーマで紹介する特集。11月号では「とっておきの食」として、現地でしか味わえない日本全国のグルメを紹介。大きく迫力のある写真をレイアウトし、食への興味を喚起します。

- **「旅の友」現地レポート**

毎号のテーマに基づいて、「旅の友」編集部がクラブツーリズムのツアーに同行し、臨場感あるレポートを紹介します。11月号では佐渡のツアーに同行し、現地の“食”の魅力に迫りました。また、3日間で佐渡を一周するツアーの見所ポイントもご紹介しています。

- **食の賢人に聞く**

食の賢人の食へのこだわりを聞き、料理と共に紹介する連載。11月号はフレンチシェフ・三國清三氏にお話をお聞きしています。また、「食の賢人のおすすめの逸品」として個人的なお気に入りグルメも掲載しています。

- **焼き物の里めぐり**

焼き物に焦点を当て、その土地と工房を紹介する連載。第一回目の今号は「瀬戸焼」をテーマに愛知県瀬戸市を紹介しています。

- **プロ直伝！宿自慢の味をご家庭で**

全国各地の宿泊施設で提供している自慢料理のレシピを公開。家庭でもプロ直伝の味を再現できます。詳細なレシピはウェブサイトで確認ができるので、本格的な料理に挑戦することができます。

- **今月の一冊/からだにいい話**

旅気分が味わえる本と、毎日の生活に役立つ健康法を紹介するコーナー。

- **旅の舞台のはじめて物語**

全国各地の歴史上の「はじめて」を探ります。11月号では、“とっておきの食”をテーマに、長崎の歴史を探訪します。

◆本件に関するお問い合わせ(配布をご希望の方は、以下の連絡先にご連絡ください)

クラブツーリズム株式会社

TEL:03-6731-3801 (月～金 9:15～17:30/土日祝除く)

◆報道関係のお問合せ先

クラブツーリズム 広報担当: 株式会社ブラップ ジャパン 担当: 中村 由帆、加藤 理恵子

TEL:03-3486-6839 FAX:03-3486-0584 E-mail: club-tourism@ml.prap.co.jp

クラブツーリズム株式会社 総務部広報課 担当: 久保田 智子、木村 佳世

TEL:03-5323-6875(月～金 9:15～17:30/土日祝除く) FAX:03-5323-6956

E-mail: ctpr@club-tourism.co.jp